

e スポーツ企業インターンシップ体験レポート

インターン企業名	セガ・インタラクティブ		
学校名・学年	石川工業高等専門学校 専攻科 電子機械工学専攻 1年		
参加者氏名	沖野 浩太郎	参加期間	2019年8月27日～8月28日
1. 参加して学んだこと			
<p>私はこのインターンシップが自身の就職活動に多大なる影響を与えていると思っている。幼少の頃から慣れ親しんできたゲームを愛する一人の人間として「ゲーマー」として憧れが強いセガ・インタラクティブへのインターンシップは、私にとってとても有意義なものとなり、学んだことは多くある。</p> <p>まずは、セガという会社の雰囲気を知ることができたことである。学生である身でありながら興味のある企業がどのように業務を行っているのかを知ることができたことは、就職活動において大いに役立つと思っている。最初に印象に残ったことは、セガグループの社員はスーツなどの正装で業務はせず、各々自由な身なりで勤務していたことだ。ソフトウェアやゲームを開発することは、日々パソコンと向き合い、頭を抱えながら行うものだと思っている。つまり忍耐力が必要であると考えている。そのため、各々が自由な格好で作業をすることは、スーツを着るといような制約に縛られないため気が楽になり、作業効率が上がると思われ、私は良い印象を持った。</p> <p>また、社員の方たちは自分のやりたい仕事をこなしているようだった。やりたい仕事を自らできるということは、モチベーションの向上に大きな影響を与える。これらも仕事において重要なことだ。</p> <p>そして、特に印象的なのは、やはりクリエイターとしてユーザーにどのようにしたら楽しんでもらえるかをよく考えている誠意を強く感じたことだ。特にセガ・インタラクティブではゲームセンター用のゲームなどを多く制作しており、ゲームセンターは老若男女、誰もが利用する施設であるため、それらのゲームは誰にでもわかりやすく面白くなければならない。そのためにはどうしたらいいのかをよく考えて制作している雰囲気を強く感じ、私にとって技術者としてどうなりたいかを改めて考えるきっかけとなった。</p>			
2. 優れていると感じた企業の技術や取組			
<p>セガ・インタラクティブではお客さんにインタラクティブなエンターテインメント事業を提供するため、ゲームの開発だけでなく e スポーツの大会の運営も行っている。それらの運営を楽しく面白く行うために、業務として社員全員で e スポーツの大会を行ったということを知った。実際に運営をするためにはまず社内ですまじいかなとお客さんに提供することはできないと感じた。また、それらを円滑に行ったりお客さんに見やすいゲーム画面にしたりするシステムを制作していることも知り、ゲームの開発以外でも優れた技術力を発揮していると感じた。</p>			
3. e スポーツ普及のために必要だと考えること			
<p>私は、e スポーツはまだあまり普及していないのではないかと考えている。私はまだ、ゲームというのが世間からあまりよくない印象を持たれていると感じており、e スポーツという名前であっても懸念されているのではないかと考えている。なので、まずは e スポーツの大会の回数とその宣伝も多くしより多くの人に開催概要を知ってもらおう。そして大会の盛り上がり様子もより多くの人に知ってもらい、e スポーツは楽しく、交流の場にもなるということを知ってもらうことが大切であると考えている。</p> <p>また、普段からゲームを楽しんでいる身としては、自分の好きなゲームがなぜ e スポーツという扱い</p>			

になっていないのかということもよく考える。私は競技性のあるゲームは全て e スポーツ扱いされていいと思っている。したがって、e スポーツの種類を増やしていくことで競技人口も増えていくと思っている。

4. 今後参加を希望する人へのアドバイス

このインターンシップでセガ・インタラクティブは、こういった形のインターンシップは初めてで、どのようにしたらいいのかわからないなりに業務内容などを考えたとおっしゃっていた。また、せっかく東京まで来てもらったのでインターン生のやりたいことや見たいことなどの希望を聞いてあげたいとおっしゃっていた。今後、このようなインターンシップがあるとき、インターン生には明確な目的と希望を持って、何を学んだかを噛みしめてほしいと思った。

5. これからの抱負

私は技術者として、クリエイターとして何が必要なのかをこのインターンシップで改めて実感したので、これから迎える就職活動においても、そして就職後の自分においてもここで学んだことは心に留めておきたいと思った。

私はインターンシップとは学生のためだけにあるのではなく、学生と企業の双方にとって有意義なものでなくてはならないと思っているため、今回学んだことを活かして、今後セガグループに貢献していきたいと思う。